

新北島中学校 学校だより

つながり

令和7年6月30日

大阪市立新北島中学校

校長 寄 隆一

7月号

梅雨が明け、夏本番を迎えるました。その中でも、生徒たちは日々元気に登校し、授業や部活動に励んでいます。朝の挨拶や廊下下でそれ違うときの何気ない会話からも、彼らの成長や日々の充実ぶりが伝わってきます。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、心より感謝申しあげます。

6月には、各学年で修学旅行や一泊移住などの宿泊行事が実施されました。天候にも恵まれ、大きな事故やけがもなく、すべての行程を無事に終えることができました。友だちとともに寝食を共にし、協力し合いながら過ごす中で、生徒たちは多くのことを学び、大きく成長する姿が見られました。帰校後の振り返りでは、「普段話さない友だちと仲良くなれた」「自分のことを自分でやる大変さと大切さを実感した」といった声が多く聞かれました。これらの経験が、今後の学校生活にもきっと良い影響を与えてくれることだと思います。

また、大阪・関西万博への全学年の校外学習も終わりました。展示や体験を通じて、持続可能な未来や国際協力の重要性を肌で感じることができました。生徒たちは、自分たちが生きる社会について考えるきっかけを得るとともに、日本と世界をつなぐ万博の意義にも関心を深めています。未来を担う世代として、学んだことを身近な行動につなげてくれることを期待しています。

気温や湿度が一層高くなっています。暑さによる疲れや体調不良を防ぐためにも、適切な水分補給や栄養バランスの取れた食事、十分な睡眠が大切です。本校でも、熱中症対策として教室の換気や冷房の適切な使用、こまめな水分補給の声かけを徹底しています。加えて、ご家庭でも朝食をしっかりと摂ることや、涼しい服装を工夫するなど、健康管理へのご協力をお願い申しあげます。

この時期は、外の暑さに加えて、内面にもさまざまな変化が起こりやすい時期です。思春期を迎えた生徒たちは、感情の波や人間関係のゆらぎに戸惑うこともあります。何気ない一言に傷ついたり、急に元気がなくなったりと、保護者の皆様も「どう接してよいかわからない」と思われることがあるかもしれません。そんなときこそ、「話を聞く」「否定しない」「見守る」ことがとても大切です。私たち教職員も、一人ひとりに寄り添い、安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。

さて、7月は部活動にとっても大切な時期です。運動部では大会を控え、仲間とともに目標に向かって全力で努力する姿が見られます。文化部でも、コンクールや作品制作に取り組む中で、自らの表現力を磨いています。勝敗や成果ももちろん大切ですが、それ以上に大事なのは、過程の中で得られる仲間との絆や、自分の力を信じてやり抜く経験です。このような機会を通して、生徒たちは大きく成長していきます。保護者の皆様には、日々のサポートに加え、時にはねぎらいや励ましの言葉をかけていただければと思います。

これから本格的な夏に向かい、暑さが続く日々となりますが、どうか皆様にとっても健やかで穏やかな日々となりますことを祈念しております。今後とも、本校教育への変わらぬご理解とご協力を、よろしくお願ひ申しあげます。



